



めばえ

認定こども園
あけぼの保育園
令和7年11月1日
発行 第8号

園長先生からのメッセージ



朝夕の冷え込みは、布団からげんきに飛び出す勇気をそいでいるようです。季節は確実に変化しているのですが、日々の生活の流れはどこかずれてしまいます。また、この時期にいつも流行している感染症のインフルエンザやRSウイルス等が巷だではじわじわと近隣に広がっているようです。手洗いやうがいの励行とご配慮をお願いします。

さて、今日（10月30日現在）はハロウィンを子ども達と楽しみ、各クラスで工夫した衣装とお面をつけて、記念写真を撮りました。今回はキリン組さんのファッションショーが行われ、それぞれの工夫した姿を披露してくれました。元気に過ごす子ども達に「お菓子をくれなきゃ、いたずらするぞ」と、驚かされお菓子を配りました。

さて、さて、子ども達の活動は充実期に入っています。子ども達の活動内容ではしっかりと子ども達の意見を取り入れ、きりん組さんが中心となりうさぎ組、りす組、ばんび組、こあら組、ひよこ組の子ども達と一緒に楽しみます。「こどもをまん中にした活動」は従来も実施していましたが、自分で解決しようとする工夫や努力（意欲）や友達と一緒に活動することの楽しさ（共同）「できた」という満足感や「やればできる」という自信（達成感）等、こども中心の活動を大切に受けとめながら、今月も子ども達をまん中に一緒に考える機会をつくりながら実現したいと考えています。

今月は、生活発表会の準備に入ります。制作や表現する場を大切に展開し子ども達のその表現から「積極的な姿」を育てていきたいと考え、計画しています。そして子ども達の楽しみにしている「勤労感謝行事」等があります。身近な大人との関わりから、守られている自分の存在や安心感を通して、「自分の成長」を確信したり周りの人たちに「感謝の気持ち」を伝えたり、子ども達の心の育ちを応援します。

子ども達の今をご確認いただきながらお子様一人一人の成長を応援していきたいと思います。園の方針をご理解いただき、我が子だけの取り組みではなくあけぼの保育園で育つ子ども達全体に視点を広くもってご理解いただけるとありがたいです。



きりん組
(5歳児)

☆秋ならではの自然物を見つけ、遊びの中に取り入れて季節感を味わう

★自ら健康に配慮する姿や互いに安全に気をつけようとする意識を育む

長かった夏が過ぎ、涼しい日が増え戸外あそびを思いきり楽しんでいます。秋になっていく事に気づき季節ならではの活動を行えるようにします。



うさぎ組
(4歳児)

☆秋の自然に親しみ、秋ならではの遊びや制作を楽しむ

★自分の思いを言葉にして伝える

言葉でのやり取りが活発になる反面、受け取り方や伝え方に相違があることがあります。必要に応じて仲立ちとなり、より言葉でのやり取りが活発になるようにします。



りす組
(3歳児)

☆友だちや保育者と一緒に、同じイメージをもって表現し、ごっこあそびを楽しむ

★季節の移り変わりに気をつけ健康に過ごせるようにする

絵本や物語が好きで、友だちと一緒にになりきって遊ぶ姿が見られます。みんなで一つの物語をイメージし表現することで楽しみます。



ばんび組
(2歳児)

☆保育者や友だちとの、やり取りを楽しみながら
ごっこあそびや表現あそびを楽しむ

★自分で着脱した洋服を少しずつ自分で畳む事が
できるようにする

涼しくなってきた戸外に出ることも多いので秋の
自然への興味が持てるよう ごっこあそびや
みたて遊びを楽しみます。



こあら組
(1歳児)

☆友だちや保育者と表現あそびや歌あそびを
楽しむ

★自分から言葉や仕草で尿意を伝えようとする

自分の思いを言葉や仕草で伝えようとするので
しっかり受け止め言葉で応えたり代弁したりする事で
興味が膨らみ十分楽しめるようにします。



ひよこ組
(0歳児)

☆戸外あそびや散歩を通し身体を動かす楽しさを
味わう

★一人一人の健康状態に気を付けながら衣服の
調節など快適に過ごせるようにする

喃語や指差しなどで気持ちを表現しようとする
姿を十分に受け止め、気に入っている絵本や
わらべうたを楽しんでいます。